

(お 知 ら せ)

(宗 教 同 時)

平成20年9月19日

財団法人本願寺維持財団

〔担当 親鸞賞係：551 - 3335〕

〔取次：文化市民局文化芸術企画課〕

電話：222 - 4105

フィクション文学賞 第5回「親鸞賞」授賞式に併せた 記念シンポジウムの開催について

(財)本願寺維持財団では、日本の文化及び文学の振興、発展を目的として、平成12年に「親鸞賞」を創設し、今年で5回目の授賞式を今年12月9日に行うこととしています。

この度、同授賞式の開催に併せて、文学、思想、哲学、芸術、宗教などの面から日本の精神文化・伝統文化を多角的に論じて、その興隆を期すとともに、混迷の世界情勢にこそ求められる我が国の文化、精神を京都から世界に伝えるため、「日本文化を拓く～京都から世界へ～」と題するシンポジウムを下記のとおり開催しますので、お知らせします。

記

1 日 時 平成20年12月9日(火)午後3時30分から

2 場 所 東本願寺東山浄苑 ^{かえどうほんどう}嘉枝堂本堂(京都市山科区上花山旭山町8番地の1)

3 概 要

(1) 基調講演 本願寺法主 ^{おおたにちようじゅん}大谷 暢 順(財団法人本願寺維持財団理事長)

(2) シンポジウム

パネラー 加賀乙彦(作家)

黒井千次(作家)

瀬戸内寂聴(天台宗僧侶・作家)

中西進(文学者)

第5回親鸞賞受賞者

(3) 「京都・文化メッセージ」の宣言・発信

我が国の文化、精神を表した「京都・文化のメッセージ」に門川大作京都市長、大谷財団理事長、パネラーが署名し、国内外(国連、EU等)に向けて発信する。

4 主 催 財団法人本願寺維持財団

5 共 催 京都市（担当：文化市民局文化芸術企画課）

6 参加申込

往復ハガキに、郵便番号・住所・氏名・電話番号・人数（1枚4名まで）を記載のうえ、財団法人本願寺維持財団第5回親鸞賞係（〒607-8461 京都市山科区上花山旭山町8番地の1）まで。応募多数の場合は、抽選します。

7 その他

(1) 当日、臨時で市バス（有料）を運行する（計3本）。

ア 時間 午後2時，午後2時20分，午後2時30分発

イ 経路 烏丸七条 → 京阪五条 → 東本願寺東山浄苑

※上記以外は停まりません。

(2) 当事業の主催は財団法人本願寺維持財団で、当日は午後3時から第1部としてフィクション文学賞 第5回「親鸞賞」授賞式を実施していますが、京都市の共催事業は第2部の当シンポジウムのみです。

8 問い合わせ先

財団法人本願寺維持財団 親鸞賞係

住所：〒607-8461 京都市山科区上花山旭山町8番地の1

電話番号：075-551-3335